

WonderPure *Pure*
TQWT型エンクロージャー組立キット
WP-SP800TQWT (2台一組)

組立説明書

Ver.2

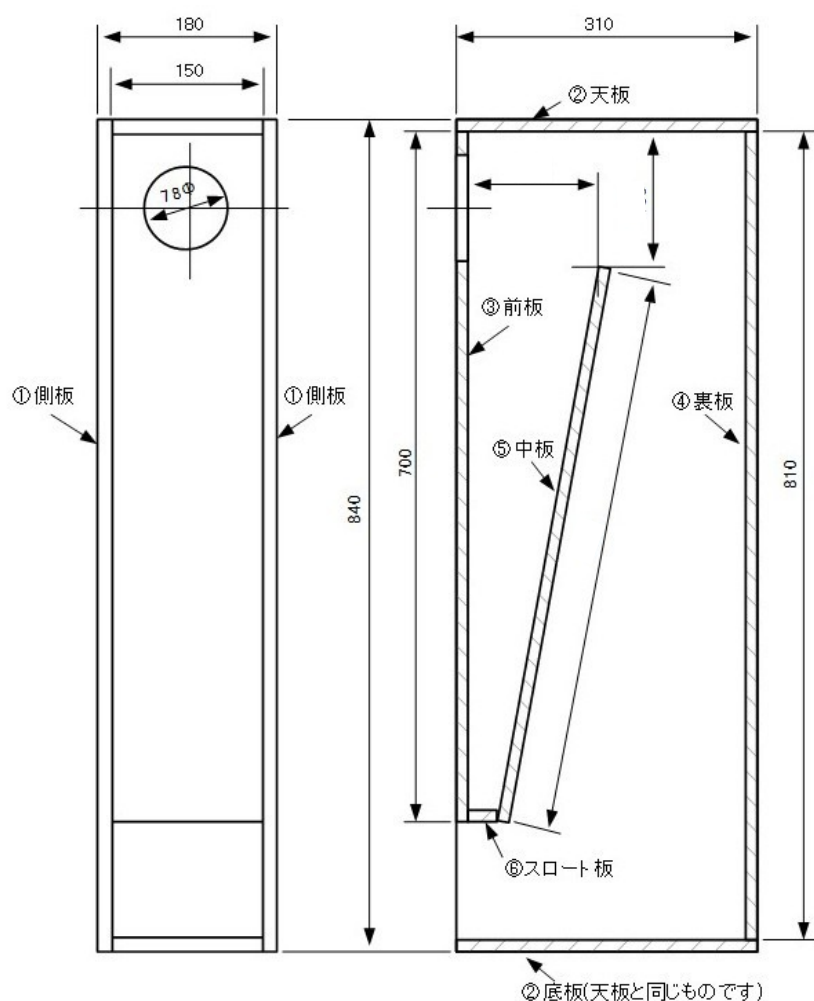
ONTOMO MOOK付録

FOSTEX製8cm径フルレンジ「OMF800P」対応



KYORITSU
共立電子産業株式会社

●構造図



●必要な工具

- ・プラスドライバー(1番)
- ・ピンバイスもしくは電動ドリル
- ・ドリルビット 2.5mm 5mm
- ・ものさし 30cm 1m
- ・鉛筆
- ・ハタガネ 6本
- ・竹串



●主な仕様

- ・外形寸法 幅 180mm 高さ 840mm 奥行き 310mm
- ・重量 10.5Kg
- ・スピーカーユニット取付穴径 78mm
- ・適合スピーカーユニット「OMF800P」

ONTOMO MOOK付録
FOSTEX製8cm径フルレンジ
(本キットには付属していませんので
別途、書店等でお求めください)

●お断り

- ・本製品およびそれらを構成するパーツ類は、改良・性能向上のため予告なく仕様・外観等を変更する場合がありますをあらかじめご了承ください。
- ・本製品は組立キットです。製作作業中の安全確保のため説明書をよくお読みになり、正しい工具の使用・手順を守ってください。
- ・完成品でない商品の性格上、組み立て後にお客様が期待される性能・品質・安全運用等の保証はできません。完成後はお客様(組立作業)ご自身の責任のもとでご使用ください。
- ・本製品は機器への組込み他、工業製品としての使用を想定した設計は行っておりません。また本製品に起因する直接、間接の損害につきましては当社修理サポートの規定範囲を超えての補償には応じられません。

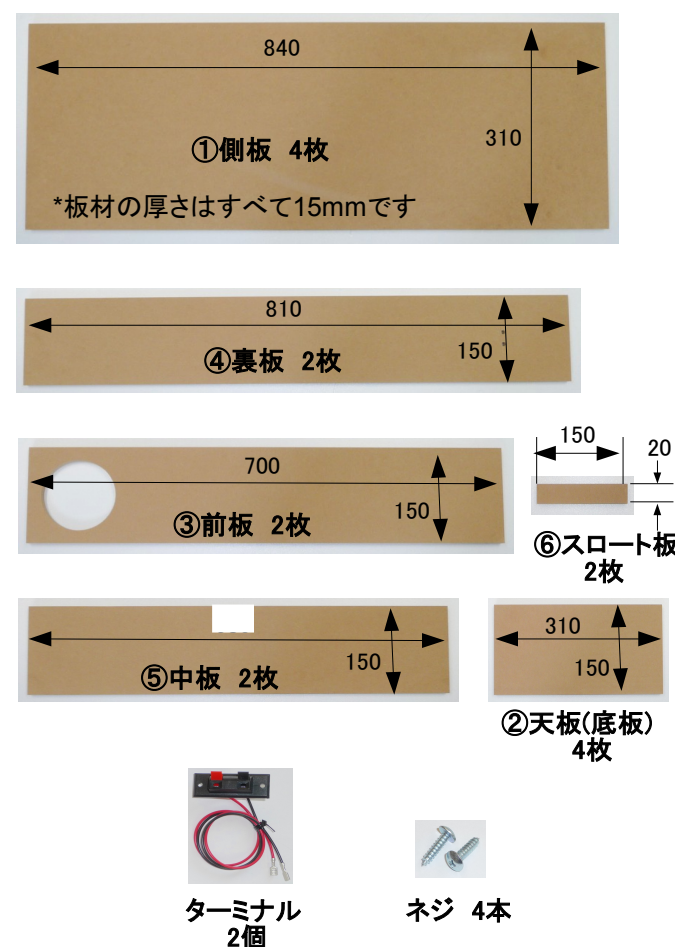
販売元:共立電子産業株式会社

共立プロダクツ事業所

〒556-0004 大阪市浪速区日本橋西2-5-1

TEL 06-6644-4447 FAX 06-6644-4448

●本キットのパーツ



●別途ご用意していただくもの



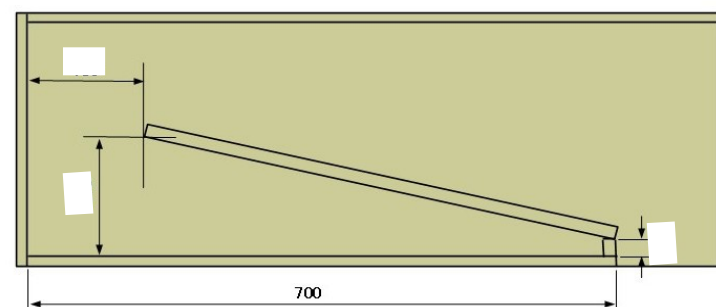
- ・オーディオ用吸音材の代わりに手芸用の「ポリエステル綿」でもOKです
- ・どちらも「100円ショップ」や「ホームセンター」などで購入できます

- 塗装仕上げされるときは下記が必要です
- ・木工用パテ
- ・下塗り塗料(シーラー、サフェーサーなど)
- ・上塗り塗料(水性塗料もしくは油性塗料)

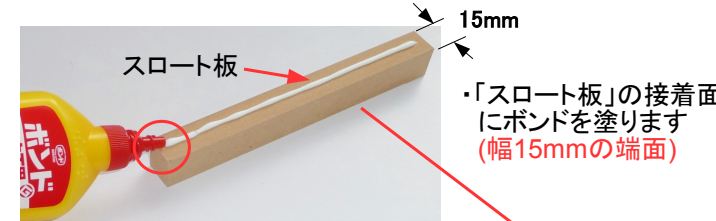
●組立てかた

- ・この説明書は、組立工程の一例を記載しています
- ・慣れておられる方は、自分なりの順序で組立てていただいて結構です(左下の「構造図」を参考にしてください)

- (1) 板①「側板」の上に、接着する他の板の位置をマーキングします(下図を参照ください)
- ・左下の「構造図」を見ながら「ものさし」と「鉛筆」で線を引きつけてゆきます
- ・板①は4枚ありますが、マーキングするのは「1台につき1枚」でOKです



- (2) 板③「前板」に板⑥「スロート板」を接着します



- ・位置をあわせて、手で押しつけて圧着します

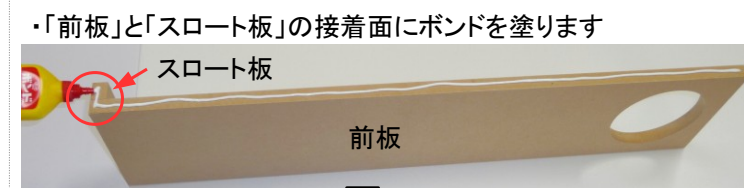


- ・ハミ出たボンドは「濡れぞうきん」で拭き取っておきます

ボンドが乾燥すると「白色」⇒「透明」に色が変わりますので、乾燥を確認してから次の作業にすすみます



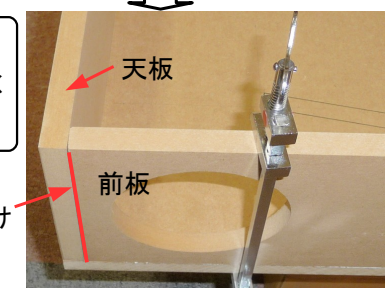
- (3) 板③「前板」を板①「側板」に接着します



- ・「側板」の上に乘せて、手で押し付けながら「位置決め」します
- ・「ハタガネ」で軽く締め付けます

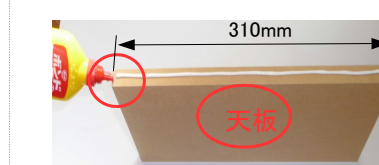


「側板」は長さ840mmもあるのでどうしても「反り」が発生します
「反り」を矯正して「前板」とスキマなく接着するために「ハタガネ」の使用をおすすめします



- ・板②「天板」を置いて(置くだけで接着しません)「前板」と面が合うように調整します

- (4) 板②「天板」を板①「側板」と板③「前板」に接着します

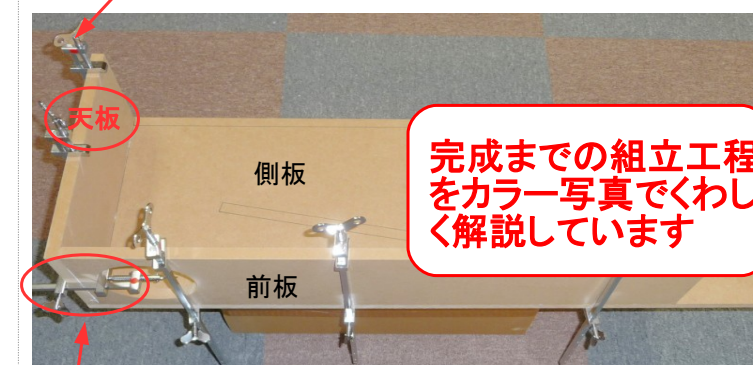


- ・「天板」の接着面にボンドを塗ります
- ・「天板」は4枚ありますが、どれを使ってもOKです



- ・「前板」の接着面にもボンドを塗ります

- ・「側板」の上に乘せて、手で押し付けながら「位置決め」します
- ・「ハタガネ」で軽く締め付けます



完成までの組立工程をカラー写真でくわしく解説しています

- ・「天板」と「前板」も「ハタガネ」で軽く締め付けます